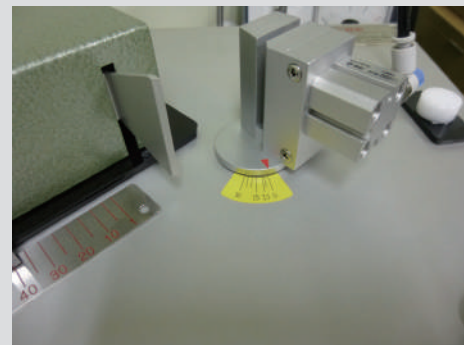
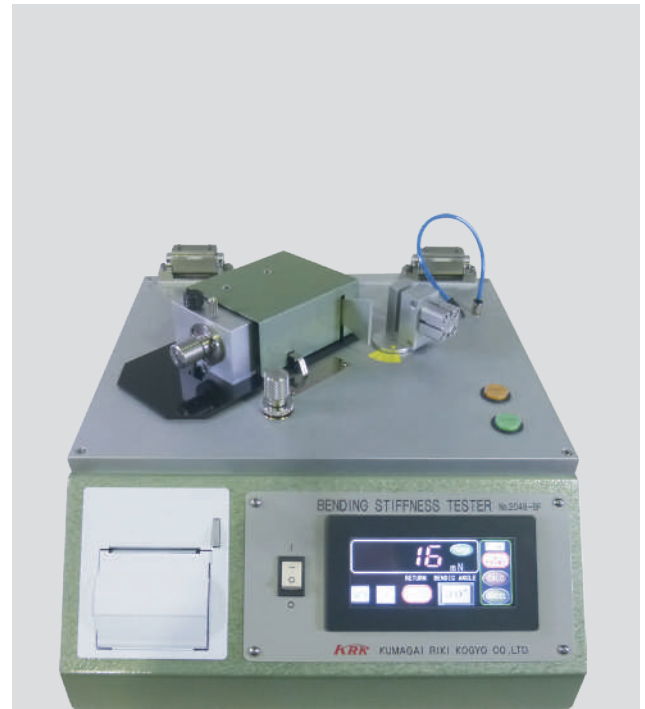


No.2048-BF 曲げこわさ試験機

こわさは材料の剛直性を評価する指標です。本機はテーバー型と同じく、材料を一定の角度に曲げるのに要する力を測定します。テーバー型では試験片を垂直に固定し、振り子により曲げ荷重を与え、そのときの荷重点を読み取り、曲げモーメントを求めるのに対し、本機は試験片の一端を水平に固定し、片持梁を構成する試験片の他端にロードセル直結のナイフエッジを当て、試験片を一定速度で回転させることにより、試験片に対し曲げを与え、その時の曲げ荷重をロードセルで検知し表示します。

測定範囲	0～5000mN (テーバーステフネスのおよそ 25000mN に相当)
試料巾	38mm 厚さ 4mm 以内
スパン	50mm
曲げ角度	5° ,7.5° ,15° ,20° ,25° ,30° 切換スイッチで選択、標準は 15°
曲げ速度	チャックの回転速度は毎秒 5°
自動復帰	試料を所定の角度に曲げた後、チャックは自動的に復帰
参考規格	ISO 2493 SCAN P-29, TAPPI T556pm-95
電源	100/110V 50/60Hz 1A
外形寸法	360×400×270mm
重量	17kg



計測部



保護カバー(オプション)